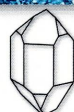


DATA FILE



六方晶系

名前	HAWK'S EYE (ホークスアイ) / 鷹目石
化学組成	SiO ₂
色	灰青色、青緑色
光沢	ガラス光沢、絹糸光沢
蛍光	なし
条痕	白色
劈開	なし
断面	貝殻状
硬度	7
比重	2.7

ホークスアイ

HAWK'S EYE

ホ

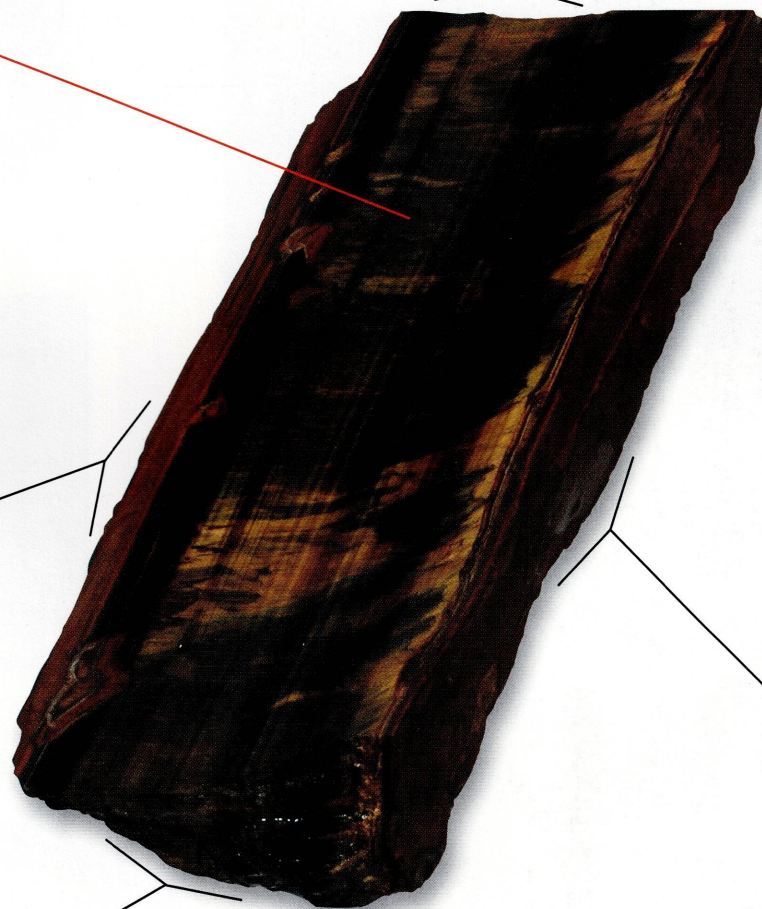
クロシドライトの繊維状結晶が石英に置換されたものをホークスアイという。

繊維光があらわれたホークスアイ。

色は灰色がかった青色や青緑色で、ガラス光沢または絹糸光沢を持つ。

素焼きの陶板にこすりつけると白色の条痕が残る。

劈開はないが、ハンマーでたたくと貝殻状の断口を示す。



クロシドライトを含む石英

「ホークスアイ（鷹目石）」という名称は、クロシドライトの繊維状結晶が石英に置換されたものに用いられる。クロシドライトとは濃い青色や青緑色の石綿状になったリーベック閃石のことであり、リーベック閃石は通常、結晶片岩や特殊な花崗岩中に生成するが、クロシドライトの場合は変成を受けた層状の鉄鉱石中にもみできる。ホークスアイは灰色がかった青色や青緑色で産出し、見る角度によって光沢が変化する繊維光や鷹目のような光学模様を持つのが特徴。質の良いものはカボション・カットが施され、指輪やブローチなどに加工される。

ホ
ー
ク
ス
ア
イ



▲繊維状結晶が緻密に集まってできるホークスアイ。
上部は風化して茶色になっている。

主な産地



▼鷹目のような光学模様を示す
ホークスアイ。



▲研磨されたホークスアイ。灰色がかった濃い
青色をしている。

ホークスアイとタイガーズアイ

ホークスアイとよく似た石にタイガーズアイ（虎目石）がある。ホークスアイ中にわずかに含まれる鉄分が酸化して茶色を帯びてきたものがタイガーズアイであり、この2つはそれぞれ鷹の目および虎の目に似て見えることから名づけられている。



◀ホークスアイが酸化鉄を含
んで茶色を帯びると「タイ
ガーズアイ」と呼ばれる。